

あさの
安芸国広島浅野家家中 おかもと
岡本家文書 仮目録

広島県立文書館

平成 30 年 (2018) 3 月

凡 例

- 1 本目録には、安芸国広島浅野家家中 岡本家文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は (201105) と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 201105/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、内容等で補記すべきものがあれば () で補った。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は () 書きで表記した。

作 成 資料の作成者を記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。

備 考 資料の状態等、特に留意すべき点があれば適宜記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

安芸国広島^{あさの}浅野家家中 岡本家^{おかもと}文書（請求記号 201105）

広島藩士岡本家に伝来した「御系図（浅野家系図）」など。

出 所 岡本家

出所地名 安芸国広島城下／広島市〔現在地名〕

分 量 2点（1巻，1通）

収蔵までの経緯 平成23年（2011）8月19日に，岡本家後裔の嫁ぎ先の所蔵者から広島県立文書館へ寄贈された。

年 代 幕末頃と大正14年（1925）以降

歴 史 岡本家は，慶長ごろ岡本修理友久（元和2～3年には勘定奉行）が初代藩主浅野長晟^{ながあきら}に仕えて以降，有力な広島藩士。第4代藩主浅野綱長^{つななが}の庶子貞喬（1704～1755，幼名吉五郎，のち宮内，靱負^{くくない}，大蔵^{ゆきえ}，貞誠^{まこと}）は岡本主馬^{しゅま}の養子となり，騎馬頭，用人を経て17歳の享保6年に年寄役に就任した。以降老年に至るまで藩主を補佐して功績があった。尾長山の石泉亭^{せきせんてい}に葬られたが，明治になって中島の慈仙寺に改葬された（現在も平和公園に墓石あり）。その後裔の女性が，明治25年ごろに寄贈者の祖父へ嫁ぐ際に，この文書を持参したと思われる。

内 容 清和天皇から幕末の浅野茂勲までを載せる「御系図（浅野家系図）」と，『芸備先哲伝』（大正14年刊）のうち「岡本貞誠」項の写し。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2015.8.10 記述／西村 晃）

（2017.12.6 改定／西村 晃）

201105/1

御系図(浅野家)

(幕末頃)

卷子・1巻

清和天皇から浅野茂勲まで

201105/2

岡本貞誠(略歴)

(大正14以降)

一紙・1通

『芸備先哲伝』のうち「岡本貞誠」項写し
